

「四国コンテンツ映像フェスタ 2021」募集要項

「四国コンテンツ映像フェスタ」は、地域のデジタル動画コンテンツ制作者に発表の場を設けることにより、動画制作に関する人材を育成するとともに映像を通じた地域の魅力発信を推進することを目的に、2007（平成 19）年度から開催し本年で 15 回目となります。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く今日、アフターコロナを見据え地域の元気を取り戻すための取り組みが必要です。そこで本映像フェスタでは「四国を元気にする！」をテーマにデジタル動画コンテンツを募集します。地域の魅力を発信し地域の活性化につながるような創造力あふれる作品や日頃皆さんが感じている感謝や感激を表現する作品をお待ちしております。

< 1 募集作品 >

(1) 募集部門

ア プロ・セミプロ・自治体部門

・プロ・セミプロ、自治体、自治体と連携して活動する団体などが制作した作品が対象

イ アマチュア部門

・高校生、専門学校生、大学生のほか、アマチュアの方が制作した作品が対象

ウ 小・中学生部門

・小・中学生が作成した作品が対象

※放送制作会社などと共同制作（編集協力）した場合の区分はご相談ください。

※プロ・セミプロとアマチュアの区別など部門の区別については、事務局から確認させていただく場合があります。

(2) 作品テーマ

「四国を元気にする！」

< 例 >

ア 四国の地域産品の販売拡大(特産品、生産者紹介 等)

イ 四国地域への来訪者や観光客の増加(地域の観光情報、イベント、施設紹介 等)

ウ 移住促進(風土、産業、住民サービスの紹介 等)

エ 企業誘致(事業所周辺の環境や助成制度 等)

オ 地域・地元企業の魅力

カ 学校や地域の活動

キ 地域の歴史、民話

ク コロナ禍に地域を支える人々の活動への感謝

ケ その他(安心・安全なネット利用等)

(3) 作品時間

180 秒以内

(180 秒を超える作品も受け付けますが、審査の際に減点対象となります。)

< 2 募集期間 >

令和3年5月28日(金)～同年10月26日(火) 17時必着

<3 応募方法等>

(1) 応募方法

以下のいずれかの方法で応募してください。

ア C D - R、D V D - R 又は B D - R のいずれかの記録媒体で応募される場合は、必要事項を記載した【別紙2】の「応募用紙」と、【別紙3】の「セルフチェックシート」を同封の上、郵送してください。

イ YouTube に投稿された動画を応募される場合は「限定公開」に設定後、メール本文に動画 URL を記載し、【別紙2】「応募用紙」と、【別紙3】「セルフチェックシート」を添付のうえ、
四国総合通信局 電気通信事業課 コンテンツ流通促進担当 (shikoku-contents@soumu.go.jp) あて送信してください。

(2) 画像サイズ

ア できるだけ、720ピクセル × 480ピクセル以上のサイズで応募してください。

※推奨は、1,280ピクセル × 720ピクセルです。

イ アスペクト比は、16 : 9を推奨します。

(3) ビデオファイル形式名と拡張子 ※画像ファイルは、1作品ごとに単独ファイルとしてください。

Windows Media Video : .wmv

DV-AVI : .avi

MPEG-2 : .mpg

MPEG-4 : .mp4 (推奨)

(4) 作品形態

実写の動画、アニメーション、CGとします。

(5) 応募作品数

一人5作品まで応募可能です。

※【別紙2】の「応募用紙」と【別紙3】の「セルフチェックシート」は、作品ごとに添付してください。

(6) サムネイル画像ファイル

WEB上に掲載するために使用するサムネイル画像ファイルを添付してください。

(例：タイトルを追加した映像のスナップショット等)

※画像ファイルが添付されていない場合は、主催者が任意でサムネイル画像を作成します。

(7) その他

ア タイムラプスを活用した作品やスマートフォン・タブレット端末で制作した作品の応募も歓迎します。

イ 過去に他のコンテストに応募した作品や公開済の作品も応募可能です。ただし、受賞・入賞歴のある作品は応募できません。

<4 審査方法等>

(1) 形式審査

提出された応募用紙、セルフチェックシート及び応募作品について、主催者が権利侵害の有無等を形式的に審査し、WEB 投票（一般の方々等による審査）対象作品を選出します。

(2) WEB 投票

ア (1)で選出された作品をWEB上に公開し、令和3年11月1日(月)から20日間程度、一般の方々等によるWEB投票を実施します。

イ WEB投票の閲覧数、評価得点を参考に、審査員審査対象作品を30作品程度選出します。

※WEB投票期間と投票方法は、投票の受付開始前に報道発表するとともに、主催者のホームページ等に掲載します。

◆ 四国コンテンツ映像フェスタ専用サイト <https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/>

(3) 審査員審査

審査員で構成する審査委員会が、(2)で選出された作品について次の観点で審査を行い、最終審査に残る作品を選出します。

※最終審査対象に選出された作品については、12月中旬頃、報道発表する予定です。

<審査の観点>

1 創造性

着想のおもしろさ、ユニークなキャラクター、オリジナル性など

2 技術性

描写力や構成、仕上げ作業の丁寧さ、トレンドを取り入れた撮影方法など

3 訴求力

目的、表現力や伝えたいものが明確であるかなど

4 テーマ性

フェスタのテーマとの整合性、地域への貢献、創意工夫など

(4) 上映審査会・表彰式（最終審査）

(3)で選出された作品は、最終審査となる上映審査会にて賞を決定します。

※上映審査会及び表彰式は、令和4年1月下旬に松山市で開催する予定です。

上映審査会の詳細は12月中旬頃、報道発表する予定です。

<5 審査員>

審査員長が、四国情報通信懇談会コンテンツ部会（以下、「コンテンツ部会」）の構成員や外部

の映像関係者等から十数名の審査員を委嘱します。
なお、審査員長はコンテンツ部会の代表幹事とします。

<6 表彰>

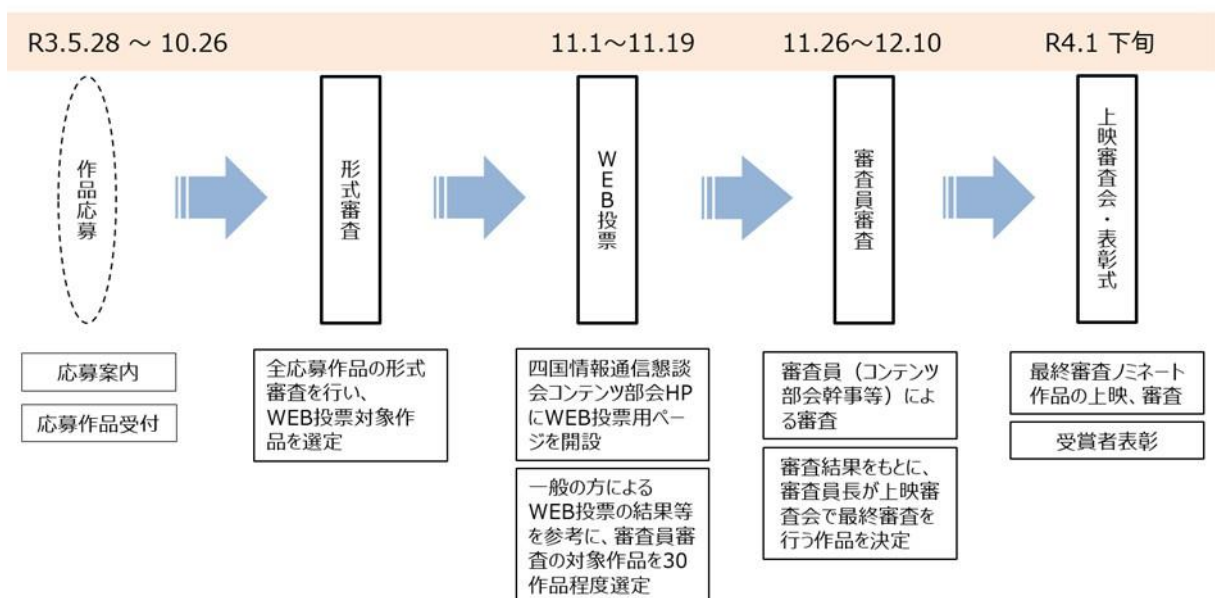
- (1)応募作品の中から、部門（プロ・セミプロ・自治体、アマチュア、小・中学生）ごとに「最優秀賞」を1作品、「優秀賞」を1～2作品選定し、表彰します。

※応募作品が審査基準に満たないなどの理由により、該当作品がない場合もあります。

- (2)全部門の中から、「四国を元気にする！」が表現されている優秀な作品を「特別賞」に選定し、表彰します。また、ゲスト審査員が「審査員特別賞」を選定し、表彰します。必要に応じて、「審査柔軟枠」として賞を設ける場合があります。（昨年度例：メッセージ賞、コロナに負けるな賞）

<7 全体スケジュール>

四国コンテンツ映像フェスタ2021 全体イメージ



※現在の予定ですので、多少変更する可能性があります。ご了承ください。

<8 注意事項>

- (1) 応募作品中、公序良俗に反する表現や他人に不快感を与える表現はご遠慮願います。
- (2) 登場人物の肖像権、音楽・映像・音声等の著作権などの権利について、あらかじめ承諾を得てから応募してください。
- (3) 審査結果の発表後であっても、主催者が受賞作品に第三者の権利侵害を確認した場合、また、他のコンテストで入賞した作品であることを確認した場合は、受賞を取り消すことがあります。

※ただし、応募後に別のコンテスト等で入賞したものは除きます。

- (4) WEB 投票において、悪意のある投票が見受けられた場合は、主催者側で該当の投票状況を確認させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 応募作品の著作権は、制作者（応募者）に帰属します。ただし、主催者は応募作品を本フェスタの広報活動や四国の地域振興等を目的として、応募者の許諾を要することなく無償で複製、編集、第三者への貸与、上映、翻訳・翻案（日本語、英語等の字幕挿入を含む。）、頒布及び公衆送信（YouTube へのアップロード等）を行えるものとします。
- (6) 万一、第三者から権利侵害、損害賠償などの請求がなされた時は、応募者は自らの責任と負担で対処するものとし、主催者は一切の責任を負わないものとします。
- (7) 応募作品の全部、一部又は作品を公表・発表するにあたり必要な付随情報（「サムネイル画像」、「作品名」、「作者名」等）について、主催者によりインターネット（YouTube 等含む）で公開する場合や放送事業者等を通じて放送する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (8) 応募作品を公開するにあたり、ファイル形式等の変換等により作品の同一性（画質や画像サイズ等）が確保できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (9) 応募作品を記録した媒体の返却は行いません。
- (10) WEB 投票の結果や審査員会での審査の過程は公開しません。

<9 個人情報の取り扱い>

応募いただいた個人情報に関しましては、次のとおり取り扱います。

- (1) 情報の利用目的
 - ア 主催者からの作品に関する連絡、主催者が実施する映像コンテンツに関するイベント等のご案内及び事後のアンケート
 - イ ホームページ等への個人名や団体名の公表
- (2) 情報の開示

法令に基づいて、司法機関等からの情報開示の要請を受けた場合以外、第三者に個人情報を提供または開示することはありません。

<10 応募作品の提出先と問い合わせ先>

総務省四国総合通信局 電気通信事業課 コンテンツ流通促進担当
住所：〒790-8795 愛媛県松山市味酒町2-14-4
電話：089-936-5044
電子メール：shikoku-contents@soumu.go.jp

～参考～

★「四国コンテンツ映像フェスタ」への応募や、映像制作の参考に御覧ください。

(1) 著作権について

- ◆ はじめて学ぶ著作権（文化庁）

http://www.bunka.go.jp/chosakuken/hakase/hajimete_1/index.html

- ◆ みんなのための著作権教室（公益社団法人著作権情報センター）

<http://kids.cric.or.jp/>

(2) 肖像権について

- ◆ 肖像権について考えよう（一般社団法人日本音楽事業者協会）

<http://www.jame.or.jp/shozoken/>

(3) 情報モラルについて

- ◆ インターネットトラブル事例集（総務省）

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html

- ◆ 青少年の安心安全なインターネット利用のために（安心ネットづくり促進協議会）

<http://www.good-net.jp/safe-internet/>

(4) 映像制作研修会資料（四国情報通信懇談会コンテンツ部会）

- ◆ はじめよう！ 動画撮影

- ◆ 地域コンテンツ制作活用ガイドブック ver.3

<https://www.shikoku-ictcon.jp/>

< 11 参考 ～四国コンテンツ映像フェスタ 2020 受賞者及び受賞作品のご紹介～>

1 最優秀賞

(1) 小・中学生部門

- ・作品名 : 「祝20周年 北川村「モネの庭」マルモッタンに来てみよう」
- ・制作者 : 北川村立北川小学校5年生
- ・内 容 : たくさんの人に来てほしいという思いで、児童9名が撮影・編集を行い、「モネの庭」を紹介した作品



(2) アマチュア部門

- ・作品名 : 「ハマチハウマッチ〜営業マンハマチの物語〜」
- ・制作者 : [チーム名] 株式会社魚魚魚 広報部 (香川短期大学経営情報科デザインアートコース2年)
- ・内 容 : ハマチの素晴らしさをオリーブハマチ自ら売り込みに行く様子を描いた作品



(3) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「オリジナルアニメーション『火の鳥"道後温泉編"』プロローグ『大国主と少彦名』」
- ・制作者 : 松山市産業経済部道後温泉事務所
- ・内 容 : 道後REBORNプロジェクトとして、「火の鳥」と「道後温泉本館」がコラボレーションした作品



2 優秀賞

(1) 小・中学生部門

- ・作品名 : 「地域が学校」
- ・制作者 : 地域貢献プロジェクト Team (高知市立義務教育学校土佐山学舎9年生)
- ・内 容 : 地域が学校と一緒に子どもを育て、支えてくれる土佐山の人たちの温かさを紹介した作品



(2) 小・中学生部門

- ・作品名 : 「平野の町の“ステキ”を知ってほしい」
- ・制作者 : チーム平野『We can try』(平野中学校3年)
- ・内 容 : 平野の町のステキなところや平野中学生の活動について紹介した作品



(3) アマチュア部門

- ・作品名 : 「ハイスchoolは水族館〜2分でわかる長浜高校〜」
- ・制作者 : 愛媛県立長浜高等学校
- ・内 容 : 国内初の高校内水族館がある長浜高校の魅力を紹介した作品



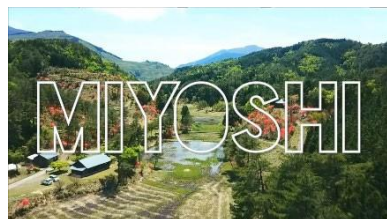
(4) アマチュア部門

- ・作品名 : 「高知の一番端!『1300種類の魚』がいる超綺麗な海行ってみた!!【大月町】」
- ・制作者 : 大月町役場まちづくり推進課地域おこし協力隊 情報発信担当
- ・内 容 : 大月町の魅力を分かりやすく3つのポイントで解説した作品



(5) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「M・I・Y・O・S・H・I」
- ・制作者 : 簀下 敬太 (株式会社池田ケーブルネットワーク)
- ・内 容 : 三好市の四季の情景を、シティポップ風オリジナル曲に乗せて紹介した作品



(6) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「新居浜太鼓祭り」
- ・制作者 : 千葉 麻寿美 (株式会社ハートネットワーク)
- ・内 容 : 四国三大祭りに数えられる新居浜太鼓祭りを華やかで勇壮な祭りの様子と取り組む人たちを映像にした作品



3 特別賞

(1) 小・中学生部門

- ・作品名 : 「まったりカフェみなみ」
- ・制作者 : 新居 咲来 (美波町立由岐小学校)
- ・内 容 : 由岐にある「まったりカフェみなみ」を通して、由岐の人の優しさを伝える作品



(2) アマチュア部門

- ・作品名 : 「につぼん俳句紀行 ―高知県本山町―」
- ・制作者 : はぐれ学生純情派 (高知大学地域協働学部3年)
- ・内 容 : 高知県本山町出身俳人右城暮石について、暮石の句や本山町の映像を交えて紹介する作品



(3) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「i.i.imabari! ブランドムービー (フル ver.)」
- ・制作者 : 今治市産業部営業戦略課
- ・内 容 : 今治の魅力を発信する「アイアイ今治 (i.i.imabari!) キャンペーン」の一環として制作された作品



(4) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「大獅子プロモーション動画」
- ・制作者 : 三木町獅子舞プロモーションプロジェクトチーム
- ・内 容 : 三木町独自の大きな獅子舞「大獅子」の魅力を最大に詰め込んで紹介した作品



4 審査員特別賞

(1) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「獅子家のハピハピダンス」
- ・制作者 : 三木町獅子舞プロモーションプロジェクトチーム
- ・内 容 : 町内の多くの子どもたちに踊りを知ってもらいたいという願いが込められた作品



5 メッセージ賞（審査柔軟枠）

(1) アマチュア部門

- ・作品名 : 「言葉（メッセージ）の重み Bad & Good」
- ・制作者 : 三江啓介、宮崎新大（四国大学メディア情報学科2年）
- ・内 容 : SNSを通じて誹謗中傷で苦しむ少女を通して、言葉の重みを考えさせられる作品



6 コロナに負けるな賞（審査柔軟枠）

(1) アマチュア部門

- ・作品名 : 「ありがとう ～コロナと闘うすべての人に感謝を込めて～」
- ・制作者 : 愛媛県立長浜高等学校 生徒会
- ・内 容 : 臨時休校中に「今、私たちにできること」を考え、感謝の気持ちを込めたメッセージを届ける作品



※「四国コンテンツ映像フェスタ 2020」および過去の実賞作品は、
四国「地域振興動画コンテンツ」ポータルサイトに掲載しています。
<https://www.shikoku-ictcon.jp/contest/index.html>